

認知症高齢者のひとり歩き 家族の不安を軽減しませんか

認知症の高齢者が道に迷い、行方不明となる事例が全国で増加しており、市内でも同様の事例が発生しています。

市は、徘徊行動が認められる認知症高齢者を介護する家族が、徘徊行動の早期発見を目的とする位置情報端末機（以下、GPS機器）を購入する際に経費の一部を補助しています。

■GPSで何ができるの？

GPS機器を高齢者の靴底に埋め込んでおいたり、ポケットなどに入れておくことで、本人が一人で外出している時でも、家族がスマートフォンやパソコンでその現在地を確認することが可能です。



GPS機器の一般的な大きさは手のひらに乗るサイズです。

■補助を受けるためには

市地域包括支援センターが窓口です。①補助金交付申請書

の提出 ↓ ②GPS機器の購入 ↓ ③市に請求書を提出 ↓ ④補助金の受け取り

※GPS機器購入後の申請は、補助の対象になりません。

※盛岡広域シルバークケアSOSネットワークシステムに登録（無料）が必要です。

まずは本人の状態などを聞き取りますので、市地域包括支援センターに相談してください。

■盛岡広域シルバークケアSOS ネットワークシステムとは

氏名、生年月日、身体的特徴、写真などを事前に警察署に登録します。行方が分からなくなり、家族が警察へ連絡すると、即座に各関係機関（警察署、市健康福祉課、消防署）に情報が伝わる仕組みです。これにより、早期発見が期待されます。

登録後は、市から登録番号が入ったステッカーを配布します。これを普段履く靴や杖などに貼っておくことで、自分や名前や住所を話せない人でも本人確認をすることができます。



子育てNEWS

地域福祉課児童福祉係 ☎・内線1101

病気・仕事などで子どもを預けたいとき 子育て短期支援事業を

市内に住んでいる保護者が、病気や出産、仕事などの理由で一時的に子どもの養育が困難になった時、児童養護施設で養育や保護を行い、子育てを支援する事業があります。

盛岡市にある児童養護施設3カ所と乳児院2カ所が利用でき、世帯の課税状況に応じた費用がかかります。送迎は保護者の責任で行ってください。

◆事業内容

①短期入所生活援助事業（ショートステイ）

- ▶期間 7日（6泊7日）以内
- ▶対象 保護者の入院などで、養育が一時的に困難になった家庭の18歳未満の児童

②夜間養護事業（トワイライトステイ）

- ▶期間 1カ月以内（平日）
- ▶対象 保護者が夜間、深夜にわたる仕事に就いて

いるため養育が困難な家庭の18歳未満の児童

③休日預かり事業

- ▶期間 1カ月以内（休日）
- ▶対象 保護者が仕事などの理由で、日曜日や祝日に養育が困難な家庭の18歳未満の児童

◆実施施設

名称	所在地（盛岡市）	電話番号
和光学園	青山1-25-2	019-647-2143
青雲荘	加賀野4-8-33	019-653-3947
みちのくみどり学園	上田字松屋敷11-14	019-663-3171
日赤岩手乳児院	三本柳6-1-10	019-614-0821
善友乳児院	北山1-13-24	019-622-2156

※施設が満床状態であるなど、受け入れができない場合があります。

※現在は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、新規の受け付けを見合わせている施設もありますので希望に沿えない場合があります。

◆申し込み方法

地域福祉課で、申請用紙に必要事項を記入して提出してください。申し込み時に印鑑が必要です。